

平成27年7月

独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場

肉質改良の切り札「ユメサクラエース」誕生

独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場は、デュロック種系統豚「ユメサクラエース」を造成しました。

最近、6次産業化や国産豚肉の海外輸出等を考えておられる方々から、筋肉内脂肪量が多い高品質種豚が欲しいとの要望が寄せられていました。

このため、家畜改良センター宮崎牧場では、平成23年から、ロース芯筋肉内脂肪量6%を改良目標とするデュロック種系統造成に取り組んできました。

平成27年7月に系統豚として認定された「ユメサクラエース」は、最終選抜豚のきょうだい豚（調査豚）におけるロース芯筋肉内脂肪量が6.3%であり、極めて高い成績となっています。

また、発育能力は系統豚「ユメサクラ」の能力を引き継いでおり、1日当たり平均増体重は1,000g/日を超える高い水準です。

さらに、独自のつなぎ評価を行いながら独立淘汰を行ってきたことから、**強健な肢蹄**を兼ね備えています。

高品質種豚生産のための育種素材を求めている皆様へ、肉質改良の切り札としてお褒めいたします。



なお、家畜改良センター宮崎牧場では、日本SPF豚協会規程に基づいて飼養管理を行っています。また、PRRSもフリーです。

○ユメサクラエースの主要形質（平均値）

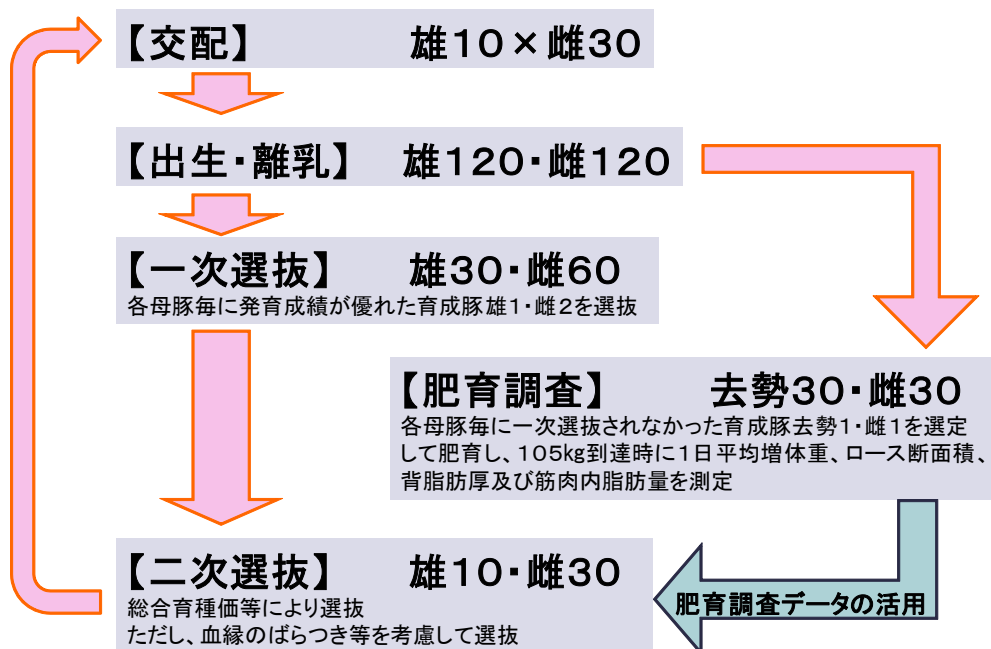
	雄	雌
1日当たり平均増体重（g/日）*	1,172	1,070
背脂肪層の厚さ（cm）*	2.9	3.3
ロース断面積（cm ² ）*	35.7	35.7
ロース芯筋肉内脂肪量（%）**	6.3	

（注）*：最終選抜豚の直接検定成績

**：最終選抜豚のきょうだい豚の検定成績

(参考)

系統造成の基本計画(1年1サイクル)



写真：最終選抜豚のきょうだい豚の体長1／2部位ロース芯断面
(当該ロース断面付近の筋肉内脂肪量は6.3%)

【お問い合わせ先】

〒886-0004 宮崎県小林市細野5157-29

独立行政法人 家畜改良センター宮崎牧場 業務第一課

TEL：0984(23)3500

FAX：0984(24)0953

URL：<http://www.nlbc.go.jp/miyazaki/>